



# 県民だより

## 第40号

●1991年2月20日発行 ●編集・発行/栃木県企画部広報課 〒320宇都宮市埴田1丁目1番20号 ☎0286・23・2158 ●県人口/1,939,348人/男964,868人/女974,480人●世帯数576,073世帯(1991年1月1日現在)



「とちぎ新時代創造計画」は、21世紀を展望しながら、平成七年度を目標年次とする本県の総合計画です。今回は、計画のなかから、五カ年の重点事業と地域整備の基本戦略である「北関東ウエストロード」構想の概要をご紹介します。

# とちぎ新時代創造計画 一期計画を策定!!



21世紀——私たちに夢と希望を与えるこのひびき、その夢の扉が10年後に見えてきた今、世界も日本もそして地方も、今世紀の総まとめと新世紀の秩序づくりに動きはじめています。

私は、5年前の「とちぎ新時代創造計画」の策定にあたって、本県を中心とするこの北関東が、我が国の21世紀をリードする重要な地域になると考え、「北関東の時代」の到来を予測しました。本県をめぐる近年の動きは、それに向かって着実に進展しています。

美しい大地、活気ある産業と文化のいぶき。私が最も誇りとし、愛するこのすばらしいふるさとを、さらに大きく羽ばたかせ、希望と活気にみちた輝かしい「とちぎ新時代」を創造して未来につなぐことが、私の使命であると考えています。今年1月に発表した二期計画は、新時代に向けて、特に今後5年間の県政運営の指針とするものです。これからこの計画の実現のために、県民のみなさまのご理解とご協力をいただきながら、一層の努力をしてみたいと考えています。

栃木県知事 渡辺 文雄



# 明日をひらく人づくり

## 5か年の重点事業

- ★総合教育センターの整備
  - ・生涯学習社会に対応する人づくりの拠点施設 平成4年オープン
- ★生涯学習情報提供システムの整備
  - ・さまざまな学習ニーズに応える学習情報データベースを総合教育センターに設置
- ★とちぎ海浜自然の家の整備
  - ・とちぎの子どもたちに海をノ茨城県旭村に「とちぎの海のふるさと」を整備 平成4年オープン
- ★いきいき栃木っ子3あい運動の推進
  - ・「学びあい 喜びあい はげましあおう」をスローガンに、活気に満ちた学校づくりを推進
- ★県立高校の学科構成・学科配置の適正化
  - ・社会環境の変化、多様な学習ニーズに対応する学科構成・学科配置の適正化
- ★総合文化センターの整備
  - ・多様で個性的な文化活動と文化交流を支援 メインホール1,604席 国際会議にも対応 平成3年オープン
- ★ふるさとの文化再発見
  - ・なす風土記の丘の整備、埋蔵文化財センターの整備、地域文化遺産保護事業等を推進
- ★文化・スポーツイベントの開催
  - ・文化庁芸術祭栃木公演、インターハイ、国民文化祭等の開催
- ★スポーツ施設の整備
  - ・県南体育館、県北体育館、屋内アイススケートリンクを整備 市町村のスポーツ施設整備を支援
- ★友好交流の推進
  - ・華人民共和国浙江省、フランス共和国の県をはじめ、さまざまな国との交流を推進



とちぎ海浜自然の家完成予想図



総合文化センター完成予想図

## サブテーマⅠ 新世紀を担う人と文化の花ひらく県"とちぎ"

■心豊かな人生80年を応援▷▷▷生涯学習の拠点づくり  
 ■子どもたちののびやかな成長を願って▷▷▷いきいき学校づくり  
 ■多様な高校教育の機会の確保▷▷▷学科・学区の再編成  
 ■花ひらけとちぎの文化▷▷▷文化イベントの開催

■汗の快感エンジョイスーツ▷▷▷多様なスポーツ施設づくり  
 ■たくましい21世紀の担い手づくり▷▷▷青少年の社会参加の促進  
 ■出会いは国境を越えて▷▷▷友好交流・国際協力の推進

■快適に住み、働き、集える街▷▷▷都市整備の展開  
 ■日々の暮らしをささえるクリーンな環境▷▷▷基礎的な環境施設の整備  
 ■ふるさとのリフレッシュ▷▷▷魅力的なまちづくり  
 ■21世紀への交通軸の強化▷▷▷県土交通ネットワークの整備

■豊かな自然を次代へ▷▷▷みどりと清流の"とちぎ"づくり  
 ■地球の明日に向けて▷▷▷環境保全対策の推進  
 ■すべての県民の願い"交通安全"▷▷▷交通安全運動の展開

# みちた輝かしい時代の創造

## サブテーマⅢ 生活にうるおいと豊かな自然が映える県"とちぎ"



河川プール



北関東自動車道完成予想図



消防防災総合センター完成予想図

- ★5か年の重点事業
  - ★公的機関による宅地供給
    - ・県住宅供給公社、住都公園等による住宅地の開発や土地区画整理事業による良好な宅地の供給
  - ★県営公園の整備
    - ・県西、県南の大規模公園や鬼怒グリーンパークを整備 人々のふれあいの場を創出
  - ★渡良瀬川(上流・下流)流域下水道の整備
    - ・幹線管渠や浄化センターの建設促進と関連する市町村の公共下水道の整備を促進
  - ★産業廃棄物処理施設の整備促進
    - ・民間による施設の設置を促進するほか、必要に応じて公共関与によりその建設を促進
  - ★魅力ある都市空間の創出
    - ・JR宇都宮駅周辺地区など各都市の中心市街地に魅力ある都市空間を創出
  - ★「とちぎ」のまちづくり総合対策
    - ・地域住民の創意と工夫に基づく個性的で魅力あるまちづくりを誘導するまちづくりを支援
  - ★地域開発プロジェクト支援道路網の整備
    - ・日光・那須リゾートライン構想や宇都宮テクノポリスなどのプロジェクトの基盤となる道路網を整備
  - ★北関東自動車道の整備
    - ・オーシャンコリドールの中軸(二十一世紀北関東の時代)の重要な基盤となる北関東自動車道とこれに関連する道路の整備
  - ★とちぎの自然フレッシュアップ
    - ・美しい街景景観や平地林、戦場ヶ原など、貴重な自然環境を保全・創出
  - ★「マロニエのとちぎ」緑づくり
    - ・県木トチノキ(マロニエ)による緑づくりを推進
  - ★流域別総合治水砂防事業
    - ・河川流域ごとに、上流から下流までの一貫した治水砂防事業を計画的に推進
  - ★「とちぎ」ふれあい川づくり
    - ・河川プールや桜づつみなどを整備する親水性豊かな川づくりや渡良瀬遊水地アクリメーションランドを整備
  - ★清流復活事業
    - ・総合的な水質浄化対策により河川や湖に清流を
  - ★交通安全教育センターの整備
    - ・交通安全の意識とマナーを高めるための普及啓発の拠点施設
  - ★消防防災総合センターの整備
    - ・消防学校、防災館を整備した専門的教育・訓練・普及啓発の拠点

# 快適で安全な環境づくり



# 明るく幸せな社会づくり

- ### 5か年の重点事業
- ★いきいきシルバーライフの推進
    - ・高齢者の生きがいづくりや高齢社会についての普及啓発活動を推進
  - ★ねたきり老人等対策の推進
    - ・家庭奉仕員派遣事業などの在宅福祉対策、特別養護老人ホームなどの施設対策を推進
  - ★自立をめざす障害者への支援
    - ・障害者福祉工場などの「社会活動の場」や精神障害者グループホームなどの「生活の場」を体系的に整備
  - ★県民健康づくりの推進
    - ・「脳卒中ワースト1」を返上し、ヘルシーとちぎの建設を」を基調テーマに、生涯にわたる健康づくり運動を推進
  - ★とちぎ健康と生きがいの森の整備
    - ・健康づくりのセンター、総合リハビリテーションのセンター、高齢者の生きがいづくりのセンターなどの機能を整備
  - ★地域医療システムの整備促進
    - ・医療機関の機能分担と連携をシステム化し、地域医療の整備充実を促進
  - ★痴呆性老人対策の推進
    - ・予防対策、保健・医療・福祉の総合的なケアシステムの整備を進め、痴呆性老人の増加問題に対処
  - ★保健医療・福祉マンパワーの養成確保
    - ・看護職員等の保健医療従事者や介護福祉士等の社会福祉従事者の養成確保を推進
  - ★保健環境科学センターの整備
    - ・衛生研究所と公害研究所を統合整備し、健康と快適な生活環境に対する新たなニーズに対処
  - ★動物愛護センターの整備
    - ・普及啓発、飼養管理、調査研究等の機能をもつ施設を整備し、愛護教育や相談事業を推進
  - ★婦人総合センターの整備
    - ・女性問題の課題解決のための幅広い活動を支援する拠点施設を整備



とちぎ健康と生きがいの森(イメージ図)



婦人総合センター(イメージ図)



## サブテーマII 人生80年時代を共に喜び支え合う県"とちぎ"

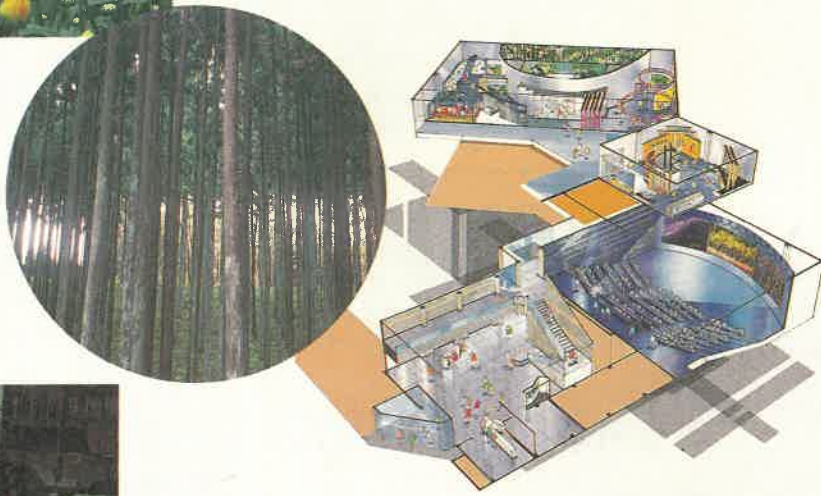
- いきいき長寿の人生80年時代▷▷▷高齢期の生きがいづくり
- 長寿社会をささえる保健・医療・福祉のネットワーク▷▷▷地域ケアシステムの充実
- ささえあう心と心ふれあう社会▷▷▷福祉のまちづくり
- 共に生き共によるこぶし人と人▷▷▷障害者の自立と社会参加の促進
- 脳卒中ワースト1の返上▷▷▷ヘルシーとちぎづくり
- 日々の安心をささえる医療▷▷▷地域医療体制の確立
- あらゆる分野に女性の参加を▷▷▷男女共同で豊かな地域社会づくり

- 地理的・自然的優位性を生かす農業▷▷▷首都圏農業の確立
- 国産材時代を拓く力強い林業▷▷▷とちぎ材ブランド化の推進
- 緑が息吹き人が集う快適な農山村▷▷▷21世紀むらづくり運動の推進
- 飛躍をささえる「技術と情報」▷▷▷研究・交流拠点の整備
- 新時代を先駆ける工業▷▷▷工業・研究開発基盤の整備
- 憩いの広場、活気ある街▷▷▷魅力ある商店街づくり
- 個性きらめく"とちぎ"を演出▷▷▷観光・リゾートづくり
- 明日のとちぎの産業を担う人▷▷▷優れた人材の確保対策

## サブテーマIV 生産に人々の知恵と技術が活きる県"とちぎ"



宇都宮西中核工業団地完成予想図



日光自然博物館完成予想図



学生職業情報センター

# 豊かな生活の基礎づくり

### 5か年の重点事業

- ★優れた農業後継者の育成
  - ・農業大学の充実や農業後継者育成基金の活用推進 他産業からの就農者も含めて後継者育成確保の施策を推進
- ★農業をささえる生産基盤づくり
  - ・圃場整備、農道整備、かんがい排水施設等の農業生産基盤を整備
- ★農業新技術の開発・普及
  - ・バイオテクノロジーなどの先端技術を活用した新技術、生産体系を確立し、本県農業の新たな飛躍を
- ★首都圏農業確立対策事業
  - ・「園芸粗生産額1,000億円、その農業粗生産額に占める割合30%」を目標に、米麦、畜産、園芸のバランスのとれた生産構造へ
- ★とちぎ材ブランド化の推進
  - ・生産・流通体制の整備を進め、ブランド形成を図り、産地間競争に打ち勝つ林業・林産業を振興
- ★快適なむらづくり21の推進
  - ・農村の快適空間の創造と活力に満ちた経済・生活基盤の確立をめざした「むらづくり運動」を推進
- ★新規工業用地の整備
  - ・地域の活性化と均衡ある県土の発展のため、自然環境の保全や産業間の調和のもとに工業用地を整備
- ★商店街の振興
  - ・新しい消費者ニーズに応える魅力ある商店街づくりを促進
- ★産業支援拠点施設の整備
  - ・宇都宮テクノポリス新都市の都市センター内に工業技術センター、交流拠点施設を整備
- ★物流基盤の整備促進
  - ・中小卸売業の共同物流施設、広域的な物流を支援する施設、物流の国際化に対応する施設を整備
- ★観光とちぎ"ほっと&クリーン"作戦"
  - ・「あたたかい心で観光客を迎える運動」の展開 観光地のトイレ、休憩所等サービス施設の再整備も推進
- ★国際観光地「日光国立公園」の活性化対策
  - ・「日光」「那須」「塩原」の活性化を図り、21世紀の観光・レクリエーション需要に対応
- ★ふるさととちぎ人材確保ネットワーク事業
  - ・新規大卒予定者、Uターン希望者等への就職情報などの提供機能を強化
- ★勤労者休養施設の整備
  - ・「かもしか荘」(塩原町)を温泉と自然を生かした快適な保養施設として整備

〈計画のメインテーマ〉

# 希望と活気に "とちぎ新時代"





# 地域整備の基本戦略 北関東クロスコリドール構想

- 北関東の時代の実現に向けて、東北自動車道、東北新幹線など東京・東北へ通じる交通網に加え、空へのみち、海へのみちの建設を促進し、これらの交差する本県の発展可能性を最大限に引き出します。
- 国土の骨格である東北自動車道・東北新幹線等(センターコリドール)に、成田の国際性、筑波の学術研究機能の集積、宇都宮テクノポリスの高度技術集積、日光の観光・リゾートや福島空港を結ぶ道路(スカイコリドール)を加え、これらを新しい時代の「タテ軸」の回廊として位置づけられます。
- 茨城、栃木、群馬の三県間の産業、文化、人材等の交流連携を二層深め、また、国際空港常陸那珂港を介し三県を世界へ結ぶ道路ともなる北関東自動車道(オーシャンコリドール)を「ヨコ軸」の回廊として位置づけられます。
- これらの回廊が、宇都宮テクノポリス地域で十字的に交差(クロス)することを生かして、北関東地域の中核としての本県の三層の発展をめざします。
- このため、県内に五つのゾーンを設定し、地域の特性を生かした均衡ある県土づくりを進めます。

## ◎那須高原ゾーン

豊かな自然や広大な土地、発達した高速交通基盤を生かし、保健・休養、スポーツ・レクリエーション機能の強化や、高度技術・研究開発型産業の集積を図り、「のびやかな創意に弾む地域」をめざします。

- 高速交通基盤を生かす交通ネットワークの形成
- 観光・リゾートと高度技術が調和した複合的産業ゾーンの形成
- 豊かな自然と融和したリゾート・産業都市の形成
- 広大で美しい自然とのふれあい空間の形成

## ◎那珂川緑と清流ゾーン

恵まれた自然や厚重的歴史資源を生かし、人間性豊かな定住機能の整備、観光レクリエーション機能の強化、また、これらと連携した地域産業の高次化を図り、「おだやかな未来に拓く地域」をめざします。

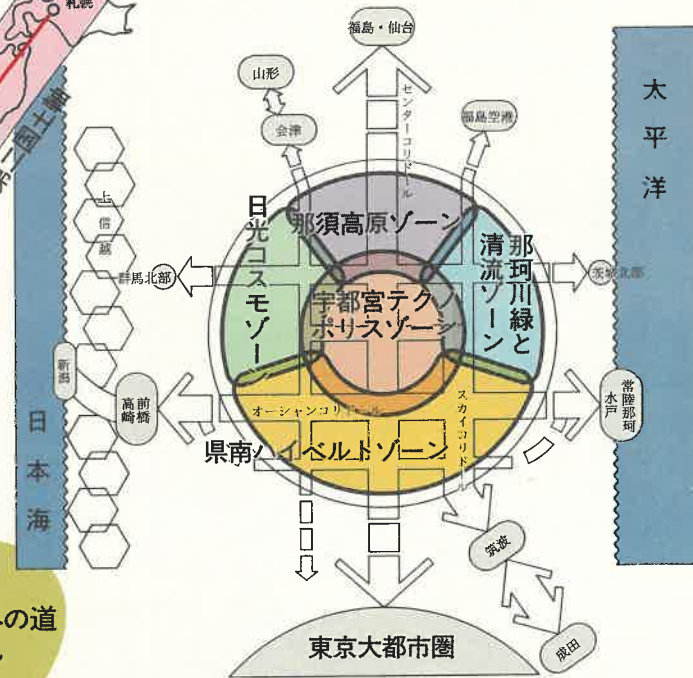
- 開発ポテンシャルを高める交通ネットワークの形成
- おだやかな自然と調和した緑豊かな産業ゾーンの形成
- 緑と文化が香る田園都市の形成
- 自然と歴史が調和したやすらぎ空間の形成



☆北関東は東京から北へ向う新しい国土の展開軸(第2国土軸)上に位置する。



北関東クロスコリドール構想図



- センターコリドール 新しい国づくりへの道
- オーシャンコリドール ハイテクな海への道
- スカイコリドール 世界へ結ぶ空への道

## ◎日光コスモゾーン

世界に比類のない豊かな自然環境や優れた歴史資源、国際的な観光地としての蓄積を生かし、スポーツ・レクリエーション機能や観光機能の強化など、余暇時代に対応した国際的な観光・リゾート地の熟成を図り、「さわやかな希望に萌える地域」をめざします。

- 国際観光都市にふさわしい交通ネットワークの形成
- 国際的な観光・リゾート関連産業ゾーンの形成
- 世界に誇る観光・リゾート都市の形成
- 貴重な自然や歴史を生かすさわやか空間の形成

## ◎宇都宮テクノポリスゾーン

人口、金融・商業サービス、工業等の産業、高等教育機関、高速交通基盤など多様な集積を生かし、業務中枢機能、高度情報機能、学術研究機能、人材育成機能等の強化を図り、「あざやかな活気に躍る地域」をめざします。

- 北関東中核都市圏にふさわしい交通ネットワークの形成
- 我が国の産業活動をリードする高度技術産業ゾーンの形成
- 活力ある高次機能集積都市の形成
- 身近な自然を生かすうまい空間の形成

## ◎県南ハイベルトゾーン

発達した交通基盤、商工業、文化・歴史的遺産の蓄積に、新たに、北関東自動車道や常陸那珂港の整備を生かし、広域的流通機能、高度技術開発型産業、研究開発機能の集積を加え、「しなやかな自由に映える地域」をめざします。

- 各都市間の連携強化をめざす交通ネットワークの形成
- 北関東を東西に連ねる高度技術産業ゾーンの形成
- 自立性の高い文化・業務都市の形成
- 水と緑が映えるゆとり空間の形成



### 県木「トチノキ」

(昭和41年6月28日告示)  
「栃の木」は古くから郷土の木として親しまれている落葉樹で5月頃、白い優雅な円錐状の花が咲き、街路樹として愛用されている。



### 県鳥「オオルリ」

(昭和39年1月17日告示)  
ウグイス、コマドリとともに日本三大鳴鳥の一つで、大きさはスズメよりやや大きい。5月頃渡来して10月頃まで日光、塩原、那須などの渓谷に多くすんでいる。



### 県花「やしおつつじ」

(昭和44年10月1日告示)  
那須高原、塩原などを中心に県下の山岳一帯にあるツツジ科の落葉低木で、花は淡紅色、白色、濃紅色があり、4月中旬から5月上旬にかけて咲く。



### 県獣「カモシカ」

(昭和39年1月17日告示)  
大きさは子牛ぐらい、毛色は黒紫色又は黒褐色。日光、塩原、足尾などの奥地で草木の芽や木の皮などを食用としている。

## 創造計画プラス1

＝とちぎのイメージアップ＝

美しい自然、優れた歴史や伝統、先端産業の集積、高速交通基盤の蓄積……私たちの住む郷土は、全国に誇れる魅力・実力を備えています。今、このとちぎの真の姿を正しく評価し、これらに私たち一人ひとりの知恵をプラスし、新しい時代にふさわしい「とちぎのイメージ」を確立していきます。

すべての県民が心から誇れるふるさと——とちぎ新時代——の実現をめざして……

今が旬ですとちぎ県